

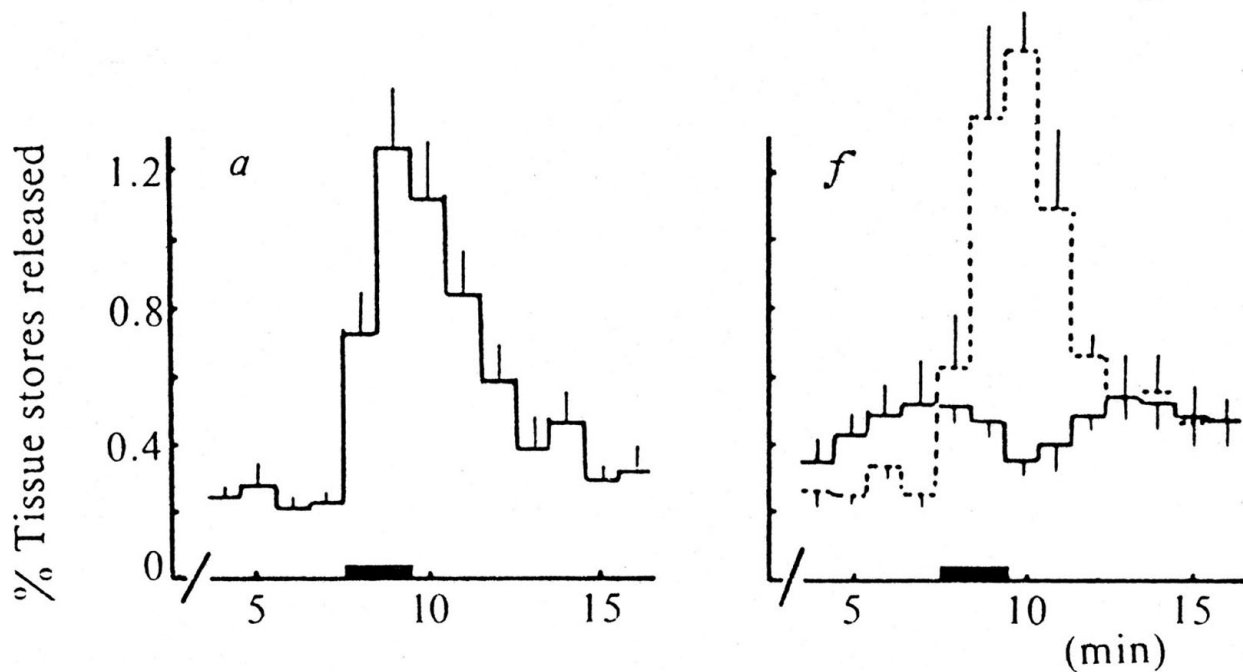


図2 ラット脳幹三叉神経核切片のS P放出と
Met-Enkによるその抑制 (Jessellら, 1977)

aはコントロール、■はKイオンに2分間浸したことを示す。
aとfの実線はS P放出量、破線はナロキソンによる回復。